

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

令和3(2021)年11月26日

【第2報】令和5(2023)年度名桜大学入学者選抜について(予告)

名桜大学では、令和5(2023)年度入学者選抜に関する予告について、令和2(2020)年12月25日に【第1報】を発表しました。その内容を踏まえ、【第2報】を発表します。

この第2報では、国際学群の改組後の「国際学部」、また、人間健康学部に新設する「健康情報学科」について、主に「アドミッション・ポリシー」「選抜区分」「募集人員」「種別・人員内訳」「出願資格」「試験科目等(大学入学共通テストの利用科目、個別学力検査含む)」を発表します。

なお、人間健康学部スポーツ健康学科および同看護学部については、令和4(2022)年度入学者選抜からの変更はありません。後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【第2報】」を確認してください。

1. 国際学部、人間健康学部健康情報学科の「アドミッション・ポリシー」「選抜区分」「種別・人員内訳」「出願資格」「試験科目等」

(1) アドミッション・ポリシー

①国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)

後掲の「名桜大学アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)」を確認してください。

②人間健康学部健康情報学科

後掲の「名桜大学アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)」を確認してください。

(2) 選抜区分、募集人員、種別・人員内訳、出願資格、試験科目等

①国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)

国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)では、「総合型選抜」「学校推薦型選抜(種別：一般推薦・専門高校及び総合学科推薦・北部枠推薦)」「一般選抜(前期日程A方式・B方式、後期日程)」「特別選抜(社会人・帰国生徒・外国人留学生)」を実施します。国際学部としての「編入学試験」は、令和7年度入学者選抜から実施します(令和5年度及び令和6年度編入学試験は国際学群での募集となります)。

これらの選抜区分は、改組前の国際学群の令和4(2022)年度入学者選抜と同様の枠組みであり出願資格の変更もありません。

その他、募集人員等の詳細は、後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【第2報】」を確認してください。

なお、各選抜の「試験会場」「各試験科目の配点」「出題方針・評価方針」は、決定後、

第3報にて発表します。

②人間健康学部健康情報学科

人間健康学部健康情報学科では、「学校推薦型選抜〔種別：一般推薦（共通テスト有）、専門高校及び総合学科推薦、沖縄・北部枠推薦（北部枠指定校推薦含む）〕」「一般選抜（前期日程・後期日程）」「特別選抜（社会人・帰国生徒・外国人留学生）」を実施します。「編入学試験」は、令和7年度入学者選抜から実施します。

詳細は、後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【第2報】」を確認してください。

なお、各選抜の「試験会場」「各試験科目の配点」「出題方針・評価方針」は、決定後、第3報にて発表します。

2. 国際学部、人間健康学部健康情報学科の大学入学共通テストの利用

①国際学部（国際文化学科、国際観光産業学科）

国際学部（国際文化学科、国際観光産業学科）では、一般選抜（前期日程：A方式・B方式、後期日程）において大学入学共通テストを利用します。利用科目は、改組前の国際学群の令和4(2022)年度入学者選抜から変更はありません。

詳細は、後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【第2報】」を確認してください。

②人間健康学部健康情報学科

人間健康学部健康情報学科では、「学校推薦型選抜〔種別：一般推薦（共通テスト有）〕」「一般選抜（前期日程、後期日程）」において大学入学共通テストを利用します。

詳細は、後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【第2報】」を確認してください。

3. 国際学部、人間健康学部健康情報学科の個別学力検査

(1) 個別学力検査における試験科目

①国際学部（国際文化学科、国際観光産業学科）

国際学部（国際文化学科、国際観光産業学科）の個別学力検査における試験科目は、改組前の国際学群の令和4(2022)年度入学者選抜から変更はありません。

詳細は、後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【第2報】」を確認してください。

②人間健康学部健康情報学科

人間健康学部健康情報学科の個別学力検査における試験科目の**詳細は、後掲の「令和5(2023)年度入学者選抜概要【第2報】」を確認してください。**

以上

【本件に関する問合せ先】

名城大学 教務部 入試・広報課

TEL: 0980-51-1056

FAX: 0980-54-2429

以下にお知らせする令和5(2023)年4月開設予定の国際学部(国際文化学科、国際観光産業学科)および人間健康学部健康情報学科に関する内容は予定であり、文部科学省への設置手続きの過程において、変更があり得ます。

名桜大学アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

名桜大学の教育目標

名桜大学は、建学の精神「平和・自由・進歩」を基本理念とし、「国際社会で活躍できる人材の育成」を教育目標として、次のような人材を育成することを目指します。

1. グローバル化に対応できるコミュニケーション力(英語を含む外国語力、母語によるライティング力)、数理的分析能力、ICT活用能力を持った人材
2. 豊かな教養と専門性、総合的な判断力と論理的な思考力、創造性、協調性、積極性、自立性、主体性を併せ持ち、生涯学び続けることができる人材
3. 自由な発想のもと、俯瞰的に問題を把握し解決する能力を有し、知性と感性のバランスのとれた円満な人格を備えた国際的教養人

名桜大学アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

名桜大学の教育目標を達成するために、本学に入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 豊かな個性と強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢をもっていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. 入学を希望する学部・学科の特徴を正しく理解し、その教育課程で学ぶために必要な知識・技能を持っていること。

国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科

国際学部「養成する人材」

国際学部は、「平和・自由・進歩」の建学の精神に基づいた幅広い教養と地域社会および国際社会への深い理解をそなえた人材を養成します。

<国際文化学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）>

国際文化学科は、沖縄県が持つ地理的・歴史的・文化的特性を活用し、多文化理解力、高い日本語能力、英語をはじめとする外国語の実践的運用能力を身につけ、地域社会および国際社会で活躍できる人材を養成します。

国際文化学科の教育目標を達成するために、入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. 国際文化学科の特徴を正しく理解し、高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること。

<国際観光産業学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）>

国際観光産業学科は、観光産業および地域振興における社会的ニーズに対応し、多様化する問題・課題のマネジメント能力をそなえ、地域社会および国際社会に貢献できる実践力のある人材を養成します。

国際観光産業学科の教育目標を達成するために、入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 強い学習意欲を有し、主体的かつ継続的に、他者と協力して取り組む姿勢を持っていること。
2. 社会の問題や課題について、基本的な学習スキルの活用及び多角的な情報収集に基づき、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. 国際観光産業学科の特徴を正しく理解し、高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること。

入学者選抜方針

国際学部（国際文化学科、国際観光産業学科）では、「学力の3要素」（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を踏まえたアドミッション・ポリシーに従って入学生を選抜します。全ての入学志願者に対して「志願する学科の特徴を正しく理解していること」を求めますが、入学志願者が自らの強みを発揮できるように、以下による多様な入学者選抜を行います。

総合型選抜	総合型選抜では、志願者が「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」を特に重視します。 書類審査、個別試験 ^{*2} により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の
-------	--

	理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
学校推薦型 選抜	<p>学校推薦型選抜では、志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。</p> <p>出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
一般選抜 前期日程 (A方式・ B方式)	<p>一般選抜では、志願者が「高等学校教育における教科(英語、数学、国語、理科、社会等)の内容をバランスよく修得していること」を特に重視します。</p> <p>前期日程では、大学入学共通テスト、書類審査、個別学力検査^{※1}、個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
一般選抜 後期日程	<p>一般選抜では、志願者が「高等学校教育における教科(英語、数学、国語、理科、社会等)の内容をバランスよく修得していること」を特に重視します。</p> <p>後期日程では、大学入学共通テスト、書類審査、個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
特別選抜	<p>特別選抜は、社会人特別選抜、帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜に区分し、それぞれの経験が強みとなっている入学者を選抜します。</p> <p>特別選抜では、志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。</p> <p>個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p> <p>なお、外国人留学生特別選抜への入学志願者には、日本語能力試験 N2 以上、または日本留学試験の「日本語」250点以上の日本語能力を求めます。</p>
編入学試験	<p>編入学試験では、志願者が「編入学後の学習・研究活動に必要な課題理解力・分析力・表現力をもっていること」を特に重視します。</p> <p>個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p> <p>なお、外国人留学生が出願する場合、日本語能力試験 N1、または日本留学試験の「日本語」280点以上の日本語能力を求めます。</p>

※1 個別学力検査：教科・科目や総合問題による学力検査

※2 個別試験：小論文、面接等

人間健康学部 スポーツ健康学科・看護学科・健康情報学科

人間健康学部「養成する人材」

人間健康学部は、「平和・自由・進歩」の建学の精神に基づいた幅広い教養と調和のとれた知・徳・体をそなえた人材および心身の健康を支援する人材を養成します。

<スポーツ健康学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）>

スポーツ健康学科は、健康に生きるために、人間の「からだ」と「こころ」や人間をとりまく「社会」について科学的に探究し、知・徳・体のバランスのとれた能力を備え、健康寿命の延伸に寄与できる健康支援人材を育成します。

スポーツ健康学科の教育目標を達成するために、入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 豊かな個性と強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. スポーツ健康学科の特徴を正しく理解し、高等学校教育における教科を全般的に修得していること。

また、スポーツ健康科学に必要な保健および体育の内容について基礎的・基本的な知識および技能を身につけていることが望ましい。

4. 健康を科学的視点から探究し、地域社会や国際社会において健康づくりを支援する意欲があること。
5. スポーツ科学や健康科学に興味・関心があり、大学においても習慣的な運動や健康づくりの意欲があること。

入学者選抜方針

人間健康学部スポーツ健康学科では、入学志願者に「名桜大学人間健康学部スポーツ健康学科の特徴を正しく理解していること」を求めます。人間健康学部スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーに基づき、入学志願者の能力・意欲・適性等を学力の三要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）の視点から評価・判定できるように個別試験等の科目を設定します。

入学志願者個々の能力・意欲・適性等の強みを生かせるように、以下による多様な入学者選抜を行います。

総合型選抜	<p>総合型選抜の選抜基準は、高等学校等々での日常的な学習や活動において顕著な実績があり、これを活かしてスポーツ健康科学の分野における優れた知識・技能を有した健康支援人材として活躍できる十分な資質を持つ者を選抜します。特に、創造性、リーダーシップ、国際性、地域性、スポーツ実績などの点を重視します。</p> <p>書類審査、個別学力検査*1、個別試験*2により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
学校推薦型選抜	<p>学校型選抜の選抜基準は、特別活動や人間力に優れた者で、将来スポーツ健康科学の分野における優れた知識・技能を有した健康支援人材として活躍できる十分な資質を持つ者を選抜します。</p>

	<p>出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別学力検査^{*1}、個別試験^{*2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
<p>一般選抜 前期日程</p>	<p>一般選抜（前期日程）の選抜基準は、高い学力と人間力を兼ね備え、将来スポーツ健康科学の分野における優れた知識・技能を有した健康支援人材として活躍できる十分な資質を持つ者を選抜します。</p> <p>前期日程では、大学入学共通テスト、書類審査、個別試験^{*2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
<p>一般選抜 後期日程</p>	<p>一般選抜（後期日程）の選抜基準は、高い学力と人間力を兼ね備え、将来スポーツ健康科学の分野における優れた知識・技能を有した健康支援人材として活躍できる十分な資質を持つ者を選抜します。</p> <p>後期日程では、大学入学共通テスト、書類審査、個別試験^{*2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
<p>特別選抜</p>	<p>[社会人特別選抜]</p> <p>社会人特別選抜の選抜基準は、社会人としての経験があり、スポーツ・健康領域に興味・関心を持ち、知識だけでなく、複眼的視点に立って物事を考える能力や技術の獲得を目指したい者。また、その実現のために主体的に行動できる者。スポーツ・健康科学の専門的知識と思考・技術を持ち、保健体育・養護教諭や健康関連企業への就職を求める人材を選抜します。</p> <p>書類審査、個別学力検査^{*1}、個別試験^{*2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p> <p>[帰国生徒特別選抜]</p> <p>帰国生徒特別選抜の選抜基準は、スポーツ・健康領域に興味・関心を持ち、知識だけでなく、複眼的視点に立って物事を考える能力や技術の獲得を目指したい者。また、その実現のために主体的に行動できる者。スポーツ・健康科学の専門的知識と思考・技術を持ち、健康関連企業への就職を求める者。それらに加え、帰国子女としての海外経験が強みとなっている人材を選抜します。</p> <p>書類審査、個別学力検査^{*1}、個別試験^{*2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p> <p>[外国人留学生特別選抜]</p> <p>外国人留学生特別選抜の選抜基準は、スポーツ・健康領域に興味・関心を持ち、知識だけでなく、複眼的視点に立って物事を考える能力や技術の獲得を目指したい者。また、その実現のために主体的に行動できる者。スポーツ・健康科学の専門的知識と思考・技術を持ち、健康関連企業への就職を求める者。それらに加え、グローバルな人材として、国内外において活躍できる人材を選抜します。</p> <p>書類審査、個別学力検査^{*1}、個別試験^{*2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p> <p>なお、外国人留学生特別選抜への入学志願者には、日本語能力試験 N2 以上、または日本留学試験の「日本語」250 点以上の日本語能力を求めます。</p>

編入学試験	<p>編入学試験の選抜基準は、スポーツ・健康領域に興味・関心を持ち、知識だけでなく、複眼的視点に立って物事を考える能力や技術の獲得を目指したい者。また、その実現のために主体的に行動できる者。スポーツ・健康科学の専門的知識と思考・技術を持ち、保健体育・養護教諭や健康関連企業への就職を求める人材を選抜します。</p> <p>書類審査、個別学力検査*1、個別試験*2により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
-------	---

※1 個別学力検査：教科・科目や総合問題による学力検査 ※2 個別試験：小論文、面接等

<看護学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）>

看護学科は、人間としての尊厳・健康に生きる権利を擁護し、自己評価能力・自己教育力を身につけ、広く社会に貢献できる看護職者を育成します。

看護学科の教育目標を達成するために、本学科に入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 豊かな個性と強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること。
3. 看護学科の特徴を正しく理解し、文系・理系に偏ることなく高等学校教育における基礎的な学力を身につけていること。なお、生命科学の基礎となる生物、化学については、基礎的な知識を身につけておくことが望ましい。

入学者選抜方針

人間健康学部看護学科では、「学力の3要素」（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を踏まえたアドミッション・ポリシーに従って入学生を選抜します。全ての入学志願者に対して「看護学科の特徴を正しく理解していること」を求めますが、入学生が自らの強みを発揮できるように、以下による多様な入学者選抜を行います。

学校推薦型選抜	<p>学校推薦型選抜では、志願者が「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」および「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること」を特に重視します。</p> <p>出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別学力検査*1、個別試験*2により、入学志願者の能力・意欲・適性、看護学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
一般選抜 前期日程	<p>一般選抜は、志願者が「文系・理系に偏ることなく高等学校教育における基礎的な学力を身につけていること。なお、生命科学の基礎となる生物、化学については、基礎的な知識を身につけておくこと」を特に重視します。</p> <p>大学入学共通テスト、書類審査、個別学力検査*1、個別試験*2により、入学志願者の能力・意欲・適性、看護学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>

特別選抜	<p>[社会人特別選抜]</p> <p>「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」および「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること」を重視し、さらに、社会人経験を基盤として多角的に物事を捉える力を求めます。</p> <p>書類審査、個別学力検査^{※1}、個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、看護学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
編入学試験	<p>「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」および「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること」を重視します。さらに看護基礎教育機関で学んだことを基盤として、多角的に看護を考える力を求めます。</p> <p>書類審査、個別学力検査^{※1}、個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、看護学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>

※1 個別学力検査：教科・科目や総合問題による学力検査

※2 個別試験：小論文、面接等

<健康情報学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）>

健康情報学科は、数理・データサイエンス・AIの手法を駆使し、保健・医療・福祉などを含む健康分野と社会全般に関するデータを分析することで、新たな価値やサービスの創出に貢献できる人材を育成します。

健康情報学科の教育目標を達成するために、本学科に入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 豊かな個性と強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. 健康情報学科の特徴を正しく理解し、高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること。

入学者選抜方針

健康情報学科では、「学力の3要素」（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を踏まえたアドミッション・ポリシーに従って入学生を選抜します。全ての入学志願者に対して「健康情報学科の特徴を正しく理解していること」を求めますが、入学志願者が自らの強みを発揮できるように、以下による多様な入学者選抜を行います。

学校推薦型 選抜	<p>[一般推薦(共通テスト有)]</p> <p>志願者が「高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること」を特に重視します。</p> <p>出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別試験^{※2}、大学入学共通テストにより、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に</p>
-------------	--

	<p>に評価・判定します。</p> <p>[専門高校及び総合学科推薦、沖縄・北部枠推薦]</p> <p>志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。</p> <p>出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別学力検査^{※1}、個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p> <p>[北部枠指定校推薦]</p> <p>志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。</p> <p>出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
一般選抜 前期日程	<p>一般選抜では、志願者が「高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること」を特に重視します。</p> <p>前期日程では、大学入学共通テスト、書類審査、個別学力検査^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
一般選抜 後期日程	<p>一般選抜では、志願者が「高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること」を特に重視します。</p> <p>後期日程では、大学入学共通テスト、書類審査により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p>
特別選抜	<p>特別選抜は、社会人特別選抜、帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜に区分し、それぞれの経験が強みとなっている入学者を選抜します。</p> <p>特別選抜では、志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。</p> <p>個別学力検査^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p> <p>なお、外国人留学生特別選抜への入学志願者には、日本語能力試験 N2 以上、または日本留学試験の「日本語」250 点以上の日本語能力を求めます。</p>
編入学試験	<p>編入学試験では、志願者が「編入学後の学習・研究活動に必要な課題理解力・分析力・表現力をもっていること」を特に重視します。</p> <p>個別学力検査^{※1}、個別試験^{※2}により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。</p> <p>なお、外国人留学生が出願する場合、日本語能力試験 N1、または日本留学試験の「日本語」280 点以上の日本語能力を求めます。</p>

※1 個別学力検査：教科・科目や総合問題による学力検査

※2 個別試験：小論文、面接等

令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況		
総合型選抜	国際文化学科	15		無	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■プレゼンテーション ■面接 ■書類審査(調査書等) 	次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者 ①日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者 ⑤国際文化学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者	問わない	願書受付 2022年9月上旬 試験日 2022年10月上旬 合格発表 2022年11月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■専願とする。 ※国際観光産業学科、人間健康学部スポーツ健康学科の総合型選抜との併願は認めない
	国際観光産業学科	15		無	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■プレゼンテーション ■面接 ■書類審査(調査書等) 	次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者 ①日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者 ⑤国際観光産業学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者	問わない	願書受付 2022年9月上旬 試験日 2022年10月上旬 合格発表 2022年11月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■専願とする。 ※国際文化学科、人間健康学部スポーツ健康学科の総合型選抜との併願は認めない

令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考		
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況				
学校推薦型選抜	国際文化学科	65	<p>【出願資格】 次の①及び②のすべてに該当する者が出願できます。</p> <p>①高等学校等を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。</p> <p>②国際文化学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、国際文化学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。</p>							願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月中旬 合格発表 2022年12月下旬	<p>■専願とする。</p> <p>※国際観光産業学科、人間健康学部スポーツ健康学科・看護学科の学校推薦型選抜との併願は認めない</p> <p>■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。</p>
			一般推薦	45	無	<p>■小論文</p> <p>■面接</p> <p>■書類審査(調査書等)</p>	<p>【推薦基準】</p> <p>高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和4(2022)年に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p>	4.0以上			
			専門高校及び総合学科推薦	5	無	<p>■小論文</p> <p>■面接</p> <p>■書類審査(調査書等)</p>	<p>【推薦基準】</p> <p>高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校の職業教育を主とする学科(商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等)の高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②高等学校の総合学科を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p>	4.0以上			
			北部枠推薦	15	無	<p>■小論文</p> <p>■面接</p> <p>■書類審査(調査書等)</p>	<p>【推薦基準】</p> <p>高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者</p> <p>①沖縄本島北部12市町村に所在する高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住居している者^{※1}で、高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者</p> <p>③高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者の保護者^{※2}、配偶者又は一親等の親族が令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住居している者^{※1}</p> <p>※1 令和4(2022)年3月31日時点で1年以上の継続在住期間があることを指しています</p> <p>※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする</p> <p>«沖縄本島北部12市町村とは・・・»</p> <p>名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。</p> <p>*上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。</p> <p>*上記③については、志願者本人で住民票謄本(保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合)又は保護者、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本(異なる世帯を成している場合)により確認してください。</p> <p>*不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせください。</p>	4.0以上			

令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考		
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況				
学校推薦型選抜	国際観光産業学科	60	<p>【出願資格】 次の①及び②のすべてに該当する者が出願できます。</p> <p>①高等学校等を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。</p> <p>②国際観光産業学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、国際観光産業学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。</p>							願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月中旬 合格発表 2022年12月下旬	<p>■専願とする。</p> <p>※国際文化学科、人間健康学部スポーツ健康学科・看護学科の学校推薦型選抜との併願は認めない</p> <p>■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。</p>
			一般推薦	40	無	<p>■小論文</p> <p>■面接</p> <p>■書類審査(調査書等)</p>	<p>【推薦基準】</p> <p>高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和4(2022)年に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p>	4.0以上			
			専門高校及び総合学科推薦	5	無	<p>■小論文</p> <p>■面接</p> <p>■書類審査(調査書等)</p>	<p>【推薦基準】</p> <p>高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校の職業教育を主とする学科(商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等)の高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②高等学校の総合学科を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p>	4.0以上			
			北部枠推薦	15	無	<p>■小論文</p> <p>■面接</p> <p>■書類審査(調査書等)</p>	<p>【推薦基準】</p> <p>高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者</p> <p>①沖縄本島北部12市町村に所在する高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住居している者^{※1}で、高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者</p> <p>③高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者の保護者^{※2}、配偶者又は一親等の親族が令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住居している者^{※1}</p> <p>※1 令和4(2022)年3月31日時点で1年以上の継続在住期間があることを指しています</p> <p>※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする</p> <p>«沖縄本島北部12市町村とは・・・»</p> <p>名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。</p> <p>*上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。</p> <p>*上記③については、志願者本人で住民票謄本(保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合)又は保護者、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本(異なる世帯を成している場合)により確認してください。</p> <p>*不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせください。</p>	4.0以上			

令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目	個別学力検査	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	
一般選抜	国際文化学科	前期日程	85	A方式	55	有	<ul style="list-style-type: none"> ■国語 ■英語(リーディング・リスニング) ■地理歴史・公民から1科目を選択 *2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 ■数学から1科目を選択 *2科目受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 ■理科から1科目を選択 *理科については次のア又はイに記載された科目から1科目 ア:「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目を選択(受験科目の組み合わせは問わない) イ:「物理」「化学」「生物」「地学」 ※アに記載された科目を2科目受験した場合は、その得点を1科目分として合否判定に利用 ※イに記載された科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用 ※アに記載された2科目とイに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用 	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■英語 ■書類審査(調査書等) <p>*英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。</p>	令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者	願書受付 2023年1月下旬～2月上旬 個別学力検査 2023年2月25日(土) 合格発表 2023年3月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。
				B方式	30	有	<ul style="list-style-type: none"> ■英語(リーディング・リスニング) ■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。 *3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する(理科①の場合は2教科・3科目)。 *「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。 *教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。 (得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない) 	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■英語 ■書類審査(調査書等) <p>*英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。</p>	令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者	願書受付 2023年1月下旬～2月上旬 個別学力検査 2023年2月25日(土) 合格発表 2023年3月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。

令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目	個別学力検査	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表	備考
一般選抜	国際文化学科	後期日程	10		有	<p>■英語(リーディング・リスニング)</p> <p>■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。</p> <p>*3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する(理科①の場合は2教科・3科目)。</p> <p>*「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。</p> <p>*教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。(得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない)。</p>	<p>■小論文</p> <p>■書類審査(調査書等)</p>	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年3月12日(日)</p> <p>合格発表 2023年3月下旬</p>	<p>■大学入学共通テストの成績、小論文及び書類審査で合否判定する。</p> <p>■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</p>

令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目	個別学力検査	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	
一般選抜	国際観光産業学科	前期日程	70	A方式	50	有	<ul style="list-style-type: none"> ■国語 ■英語(リーディング・リスニング) ■地理歴史・公民から1科目を選択 *2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 ■数学から1科目を選択 *2科目受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 ■理科から1科目を選択 *理科については次のア又はイに記載された科目から1科目。 ア:「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目を選択(受験科目の組み合わせは問わない) イ:「物理」「化学」「生物」「地学」 ※アに記載された科目を2科目受験した場合は、その得点を1科目分として合否判定に利用 ※イに記載された科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用 ※アに記載された2科目とイに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用 	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■英語 ■書類審査(調査書等) <p>*英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。</p>	令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者	願書受付 2023年1月下旬～2月上旬 個別学力検査 2023年2月25日(土) 合格発表 2023年3月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。
				B方式	20	有	<ul style="list-style-type: none"> ■英語(リーディング・リスニング) ■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。 *3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する(理科①の場合は2教科・3科目)。 *「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。 *教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。(得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない)。 	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■英語 ■書類審査(調査書等) <p>*英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。</p>	令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者	願書受付 2023年1月下旬～2月上旬 個別学力検査 2023年2月25日(土) 合格発表 2023年3月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。

令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目	個別学力検査	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表	備考
一般選抜	国際観光産業学科	後期日程	10		有	<ul style="list-style-type: none"> ■英語(リーディング・リスニング) ■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。 *3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する(理科①の場合は2教科・3科目)。 *「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。 *教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。(得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない)。 	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■書類審査(調査書等) 	<p>令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年3月12日(日)</p> <p>合格発表 2023年3月下旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、小論文及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。

令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表
社会人 特別選抜	国際文化 学科	若干人	無	■小論文 ■面接	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない)	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬
	国際観光産 業学科	若干人	無	■小論文 ■面接	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない)	
帰国生徒 特別選抜	国際文化 学科	若干人	無	■小論文 ■面接	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)又は令和5(2023)年3月31日までに卒業(修了)見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた(いる)者とする	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬
	国際観光産 業学科	若干人	無	■小論文 ■面接	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)又は令和5(2023)年3月31日までに卒業(修了)見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた(いる)者とする	

令和5(2023)年度(構想)国際学部入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表
外国人留学生 特別選抜	国際文化 学科	5	無	■小論文 ■面接	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者。 ①日本国籍を有しない者。 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者。 ③修学に必要な日本語の能力を有する者。 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者。 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者。 ア：「2021年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 イ：「2021年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 ウ：「2022年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 エ：「2022年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 *日本留学試験の「日本語」の得点が250点以上取得した者を対象に合否判定を行う。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N2以上に合格した者。	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬
	国際観光産 業学科	5	無	■小論文 ■面接	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者。 ①日本国籍を有しない者。 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者。 ③修学に必要な日本語の能力を有する者。 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者。 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者。 ア：「2021年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 イ：「2021年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 ウ：「2022年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 エ：「2022年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 *日本留学試験の「日本語」の得点が250点以上取得した者を対象に合否判定を行う。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N2以上に合格した者。	

令和5（2023）年度 国際学群入学者選抜概要【第2報】

※令和5（2023）年度の3年次編入学試験は、国際学群として募集します

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学 共通テスト 利用の有無	試験科目等	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表
3年次編入学試験	国際学類	15	無	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■面接 	<p>次のいずれか1つに該当する者</p> <p>①大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上取得した者又は見込の者</p> <p>②短期大学を卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者</p> <p>③高等専門学校を卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者</p> <p>④専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1700時間以上又は62単位以上であること)を満たすものを修了した者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る)又は令和5(2023)年3月に修了見込の者</p> <p>⑤外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業(修了)した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>*外国人留学生志願者は、日本留学試験の日本語の聴解・聴読解、読解、記述の合計点数が280点以上、又は日本語能力試験N1以上の取得者。</p>	<p>願書受付 2022年11月中旬</p> <p>試験日 2022年12月上旬</p> <p>合格発表 2022年12月下旬</p>

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況		
総合型選抜	スポーツ健康学科	10		無	<ul style="list-style-type: none"> ■プレゼンテーション・面接 ■総合問題 ■書類審査（調査書等） 	<p>次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者</p> <p>①日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)3月31日までにこれに該当する者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)3月31日までにこれに該当する者</p> <p>⑤スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者</p>	問わない	<p>願書受付 2022年9月上旬</p> <p>試験日 2022年10月上旬</p> <p>合格発表 2022年11月上旬</p>	<p>■専願とする。</p> <p>※国際学部の総合型選抜との併願は認めない</p>

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考	
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況			
学校推薦型選抜	スポーツ健康学科	35	【出願資格】 次の①及び②のすべてに該当する者が出願できます。 ①高等学校等を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。 ②スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、スポーツ健康学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。							
			一般推薦	20	無	■プレゼンテーション・面接 ■総合問題 ■書類審査（調査書等）	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、特別活動や人間力に優れた者及び将来の進路として健康支援（健康・養護等）の分野を考えている者で、高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者	4.0以上		
			北部枠推薦	15	無	■プレゼンテーション・面接 ■総合問題 ■書類審査（調査書等）	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当するし、かつ④に該当する者 ①沖縄本島北部12市町村に所在する高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。 ②令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者 ^{※1} で、高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。 ③高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者の保護者 ^{※2} 、配偶者又は一親等の親族が令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者 ^{※1} 。 ④スポーツ健康学科の一般推薦の推薦基準のいずれかに該当する者。 ※1 令和4(2022)年3月31日時点で既に1年以上の継続在学期間があることを指しています ※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする。 «沖縄本島北部12市町村とは・・・» 名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者 ^{※2} 、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者 ^{※2} 、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせください。	3.8以上	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬	■専願とする。 ※国際学部の学校推薦型選抜との併願は認めない

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考	
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況			
学校推薦型選抜	看護学科	35	<p>【出願資格】 次の①及び②のいずれかに該当し、かつ、③の基準をみたしている者が出願できます。 ①高等学校等を令和5(2023)年3月に卒業見込の者。 ②高等学校等を令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までの間に卒業した者。 ③看護学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、看護学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。</p>							
			一般推薦	15	無	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合問題 ■ 面接（個人面接） ■ 書類審査（調査書等） 	<p>【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、沖縄県内所在及び鹿児島県奄美地域所在【注】の高等学校出身者で、次の①②のいずれかに該当し、かつ、③の基準を満たしている者 ①高等学校を令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②高等学校を令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までの間に卒業した者 ③人物が優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦し、かつ、学科の定めた推薦基準を満たしている者 【注】 鹿児島県奄美地域所在高等学校の定義 ⇒鹿児島県大島教育事務所管内に所在する高等学校（中等教育学校を含む）</p>	4.2以上		
			北部枠推薦	20 (北部枠指定校推薦の7人以内を含む)	無	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合問題 ■ 面接（個人面接） ■ 書類審査（調査書等） 	<p>【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者。 ①沖縄本島北部12市町村に所在する高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込の者又は令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までに卒業した者。 ②令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住居を有し居住している者^{※1}で、高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込の者又は令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までに卒業した者。 ③高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込の者又は令和4(2022)年4月1日から令和4(2022)年10月31日までに卒業した者の保護者^{※2}、配偶者又は一親等の親族が令和4(2022)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住居を有し居住している者^{※1}。 ※1 令和4(2022)年3月31日時点で既に1年以上の継続在住期間があることを指しています ※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする。</p> <p>«沖縄本島北部及び北部12市町村とは・・・» 名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者^{※1}、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者^{※1}、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。</p>	4.0以上	<p>願書受付 2022年11月中旬</p> <p>試験日 2022年12月上旬</p> <p>合格発表 2022年12月下旬</p> <p>■ 専願とする。 ※国際学部の学校推薦型選抜との併願は認めない ■ 学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。 なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。</p>	

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳		大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考
							出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況		
学校推薦型選抜	看護学科	(35)	北部枠 指定校推薦	(7人以内)	無	<p>■面接（個人面接）</p> <p>■書類審査（調査書等）</p>	<p>指定する高等学校及び人数 沖縄県北部12市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は1高等学校につき1名とします。</p> <p>出願資格 (1) 高等学校を令和5(2023)年3月卒業見込みの者 (2) 看護学科のアドミッション・ポリシーを理解し、出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、看護学科の定めた北部枠指定校推薦の推薦基準を満たしている者。なお、調査書の学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。</p> <p>[北部枠指定校推薦基準] 調査書の学習成績の状況：右記のとおり 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次のすべてに該当する者。 ①本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込みの者 ②高等学校において、「化学基礎」と「生物基礎」の両方を履修していること ③看護学に深い関心を持ち、本学が実施する高大接続事業に参加して自身の学習計画を十分に検討した者 ④本学卒業後、沖縄県北部地域内の看護に携わっていく強い情熱と意欲を有する者 ⑤合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者</p>	<p>「国語」「数学」「外国語」「理科」「地理歴史」「公民」の学習成績の状況が平均で4.5以上</p>	<p>願書受付 2022年11月中旬</p> <p>試験日 2022年12月上旬</p> <p>合格発表 2022年12月下旬</p>	<p>■専願とする。 ※国際学部の学校推薦型選抜との併願は認めない ■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。 なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。</p>

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目	個別学力検査	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表	備考
一般選抜	スポーツ健康学科	前期日程	40		有	<p>■外国語の科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）から1科目を選択 *「英語」を選択する場合は、リーディングとリスニング双方を受験すること</p> <p>■国語、数学の科目から1科目を選択 *国語、数学の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用する。</p> <p>■地理歴史・公民、理科の科目から1科目を選択 *理科については、次のア又はイのとおりとする。 ア：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目（受験科目の組み合わせは問わない） イ：「物理」「化学」「生物」「地学」</p> <p>*数学、地理歴史・公民、理科の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用。ただし、理科については次のとおりとする。 アに記載された2科目の得点が高得点の場合は、それを合否判定に利用（得点を1科目分とする） イに記載された1科目が高得点の場合は、その科目を合否判定に利用</p>	<p>■プレゼンテーション・面接 ■書類審査（調査書等）</p>	<p>令和5(2023)年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p>	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年2月25日(土)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>	<p>■大学入学共通テストの成績、プレゼンテーション・面接及び書類審査をもとに総合的に合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</p>
		後期日程	10		有	<p>■外国語の科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）から1科目を選択 *「英語」を選択する場合は、リーディングとリスニング双方を受験すること</p> <p>■国語、数学の科目から1科目を選択 *国語、数学の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用する。</p> <p>■地理歴史・公民、理科の科目から1科目を選択 *理科については、次のア又はイのとおりとする。 ア：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目（受験科目の組み合わせは問わない） イ：「物理」「化学」「生物」「地学」</p> <p>*数学、地理歴史・公民、理科の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用。ただし、理科については次のとおりとする。 アに記載された2科目の得点が高得点の場合は、それを合否判定に利用（得点を1科目分とする） イに記載された1科目が高得点の場合は、その科目を合否判定に利用</p>	<p>■面接（オンライン検討中） ■書類審査（調査書等）</p>	<p>令和5(2023)年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p>	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年3月12日(日)</p> <p>合格発表 2023年3月下旬</p>	<p>■大学入学共通テストの成績、面接(オンライン検討中)及び書類審査をもとに総合的に合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。</p>

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目	個別学力検査	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表	備考
一般選抜	看護学科	前期日程	45		有	<ul style="list-style-type: none"> ■国語 ■英語（リーディング・リスニング） ■地理歴史・公民から1科目を選択 ■数学（「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1科目を選択） * 数学2科目を受験した場合は高得点の1科目を採用する。 ■理科 次のア・イ・ウの中から1科目を受験 ア：「化学基礎」と「生物基礎」で1科目 イ：「化学」 ウ：「生物」 * 地理歴史・公民、理科の教科のうち2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■総合問題 ■面接（個人面接） ■書類審査（調査書等） 	<p>令和5(2023)年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p> <p>④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する者</p>	<p>願書受付 2023年 1月下旬～2月上旬</p> <p>個別学力検査 2023年2月25日(土)</p> <p>合格発表 2023年3月上旬</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、総合問題、面接及び書類審査をもとに総合的に合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。
		後期日程								

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科）入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学 共通テスト 利用の有無	試験科目等	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表
社会人 特別選抜	スポーツ 健康学科	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合問題 ■ 面接 ■ 書類審査 (エントリーシート、実 績報告書) 	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高等学校を卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬
	看護学科	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合問題 ■ 面接 ■ 書類審査 	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高等学校を卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬
帰国生徒 特別選抜	スポーツ 健康学科	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合問題 ■ 面接 ■ 書類審査 (エントリーシート、実 績報告書) 	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）又は令和5(2023)年3月31日までに卒業（修了）見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた（いる）者とする。	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬

令和5（2023）年度 人間健康学部（スポーツ健康学科・看護学科） 入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学 共通テスト 利用の有無	試験科目等	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表
外国人留学生 特別選抜	スポーツ 健康学科	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合問題 ■ 面接 ■ 書類審査 (エントリーシート、実 績報告書) 	<p>次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者。</p> <p>①日本国籍を有しない者。 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者。 ③修学に必要な日本語の能力を有する者。 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者。 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者。 ア：「2021年度日本留学試験（6月実施）」を受験済みの者 イ：「2021年度日本留学試験（11月実施）」を受験済みの者 ウ：「2022年度日本留学試験（6月実施）」を受験済みの者 エ：「2022年度日本留学試験（11月実施）」を受験済みの者 *日本留学試験の「日本語」の得点が250点以上取得した者を対象に合否判定を行う。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N2 以上に合格した者。</p>	<p>願書受付 2022年11月中旬</p> <p>試験日 2022年12月上旬</p> <p>合格発表 2022年12月下旬</p>
3年次編入学 試験	スポーツ 健康学科	5	無	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合問題 ■ 面接 ■ 書類審査 (エントリーシート、実 績報告書) 	<p>次の①から⑤のいずれかに該当する者</p> <p>①大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上取得した者又は見込の者 ②短期大学を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ③高等専門学校を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ④専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上又は62単位以上であることを満たすものを修了した者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る)又は令和5(2023)年3月に修了見込の者 ⑤外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業(修了)した者又は令和5(2023)年3月に卒業(修了)見込の者 *外国人留学生志願者は下記の条件を満たすこと 日本留学試験(指定する試験実施日あり)の日本語の聴解・聴読解、読解、記述の合計点数が280点以上の得点を有する者又は日本語能力試験N1(1級)以上の取得者。</p>	<p>願書受付 2022年11月中旬</p> <p>試験日 2022年12月上旬</p> <p>合格発表 2022年12月下旬</p>
	看護学科	5	無	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合問題 ■ 面接(個人面接) ■ 書類審査 	<p>次の①から③のいずれかに該当する者</p> <p>①看護師の国家試験受験資格が取得できる短期大学の当該学科を卒業した者又は令和5(2023)年3月31日までにこれを卒業見込である者 ②看護師の国家試験受験資格が取得できる専修学校の当該専門課程を修了した者又は令和5(2023)年3月31日までにこれを修了見込である者※ ③看護師の国家試験受験資格が取得できる高等学校の専攻科(5年一貫看護師養成課程、看護師養成課程2年課程を含む)で看護師になるために必要な課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者※</p> <p>②及び③の出願資格について、注意事項があります。募集要項において必ず確認すること</p>	<p>願書受付 2022年11月中旬</p> <p>試験日 2022年12月上旬</p> <p>合格発表 2022年12月下旬</p>

令和5(2023)年度(構想)人間健康学部(健康情報学科)入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		願書受付期間 試験日 合格発表	備考	
						出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況			
学校推薦 型選抜	健康情報 学科	35	【出願資格】 次の①及び②のすべてに該当する者が出願できます。 ①高等学校等を令和4(2022)年3月に卒業した者(北部枠指定校推薦は除く)又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者。 ②健康情報学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、健康情報学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。							
			一般推薦 (共通テスト有)	10	有	■書類審査(調査書等) ■面接(オンライン検討中) ■大学入学共通テスト(3教科型、数学必須+高得点の2教科)	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和4(2022)年に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者	4.0以上	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月中旬 合格発表 2023年2月上旬	■専願とする。 ※国際学部国際文化学科・国際観光産業学科、人間健康学部スポーツ健康学科・看護学科の学校推薦型選抜との併願は認めない ■「専門高校及び総合学科推薦」「沖縄・北部枠推薦」「北部指定校推薦」の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。
			専門高校及び総合学科推薦	5	無	■総合問題 ■面接 ■書類審査(調査書等)	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科(商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等)の高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者	4.0以上	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月中旬 合格発表 2022年12月下旬	
			沖縄・北部枠推薦	20 (北部枠指定校推薦の7人以内を含む)	無	■総合問題 ■面接 ■書類審査(調査書等)	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①及び②に該当する者 ①沖縄県内所在の高等学校を令和4(2022)年3月に卒業した者又は令和5(2023)年3月に卒業見込の者 ③人物が優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦し、かつ、学科の定めた推薦基準を満たしている者	4.0以上		
北部枠指定校推薦	(7人以内)	無	■面接 ■書類審査(調査書等)	指定する高等学校及び人数 沖縄県北部12市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は1高等学校につき1名とします。 [北部枠指定校推薦基準] 調査書の学習成績の状況：右記のとおり 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①に該当する者。 ①本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和5(2023)年3月に卒業見込みの者	「国語」「数学」「外国語」「理科」「地理歴史」「公民」の学習成績の状況が平均で4.5以上					

令和5(2023)年度(構想)人間健康学部(健康情報学科)入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目	個別学力検査	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表	備考
一般選抜	健康情報学科	前期日程	35		有	<ul style="list-style-type: none"> ■国語 ■英語(リーディング・リスニング) ■地理歴史・公民から1科目を選択 *2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用 ■数学2科目を課す。 ■理科から1科目を選択 *理科については次のア又はイに記載された科目から1科目 ア:「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目を選択(受験科目の組み合わせは問わない) イ:「物理」「化学」「生物」「地学」 ※アに記載された科目を2科目受験した場合は、その得点を1科目分として合否判定に利用 ※イに記載された科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用 ※アに記載された2科目とイに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用 	<ul style="list-style-type: none"> ■総合問題 ■書類審査(調査書等) 	令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者	願書受付 2023年1月下旬～2月上旬 個別学力検査 2023年2月25日(土) 合格発表 2023年3月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、総合問題及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。
		後期日程	10		有	<ul style="list-style-type: none"> ■国語 ■英語(リーディング・リスニング) ■地理歴史・公民から1科目を選択 *2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用 ■数学2科目を課す。 ■理科から1科目を選択 *理科については次のア又はイに記載された科目から1科目。 ア:「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目を選択(受験科目の組み合わせは問わない) イ:「物理」「化学」「生物」「地学」 ※アに記載された科目を2科目受験した場合は、その得点を1科目分として合否判定に利用 ※イに記載された科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用 ※アに記載された2科目とイに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用 	<ul style="list-style-type: none"> ■書類審査(調査書等) 	令和5(2023)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和5(2023)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和5(2023)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者	願書受付 2023年1月下旬～2月上旬 個別学力検査 2023年3月12日(日) 合格発表 2023年3月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。

令和5(2023)年度(構想)人間健康学部(健康情報学科)入学者選抜概要【第2報】

選抜区分	学科名	募集人員	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格	願書受付期間 試験日 合格発表	備考
社会人特別選抜	健康情報学科	若干人	無	■総合問題 ■面接	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない) ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和5(2023)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者(就職の有無は問わない)	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬	
帰国生徒特別選抜	健康情報学科	若干人	無	■総合問題 ■面接	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)又は令和5(2023)年3月31日までに卒業(修了)見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた(いる)者とする	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬	
外国人留学生特別選抜	健康情報学科	若干人	無	■総合問題 ■面接	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者。 ①日本国籍を有しない者。 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者。 ③修学に必要な日本語の能力を有する者。 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和5(2023)年3月修了見込の者。 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者。 ア:「2021年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 イ:「2021年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 ウ:「2022年度日本留学試験(6月実施)」を受験済みの者 エ:「2022年度日本留学試験(11月実施)」を受験済みの者 *日本留学試験の「日本語」の得点が250点以上取得した者を対象に合否判定を行う。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N2以上に合格した者。	願書受付 2022年11月中旬 試験日 2022年12月上旬 合格発表 2022年12月下旬	